

わたしたちの人権

63

だれもが人間として生きていくうえで、
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

人権擁護委員制度を「存じ」ですか？ 6月1日は、人権擁護委員法が施行された日 です。

日本が戦後新しく生まれ変わったとき、何よりもまず国民の基本的な人権の擁護と人権尊重思想の普及・高揚が強く求められ、基本的人権の尊重を基調とした日本国憲法が制定されました。

よる不当な差別や人権侵害が今なお存在し、また、我が国の国際化、高齢化、少子化、情報化等の社会変化に伴い、人権に関する新たな課題も生じてきています。

このような背景の下に、1948（昭和23）年、政令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌1949（昭和24）年6月1日に人権擁護委員法が施行されました。これにより、地域住民の中にあつて国民の基本的人権を擁護する機関である人権擁護委員制度が誕生しました。

こうした中、1997（平成9）年7月に策定された「人権教育のための国連10年」に関する国内行動計画においては、家庭、学校、職場、地域社会など様々な場面で、普段から人権とは何かということを一一人が考え、人権尊重の意識を高めることが強く求められています。また、1999（平成11）年7月に出された人権擁護推進審議会の人権教育・啓発に関する答申及び2001（平成13）年3

月に策定された「人権・啓発に関する基本計画」においても、国民一人一人が人権尊重の理念について正しく理解することの重要性を指摘しています。そこで、法務省と全国人権擁護委員連合会では、21世紀が「人権の世紀」であることを改めて思い起こし、国民の一人一人が人権を尊重することの重要性を正しく認識し、これを前提として他人の人権にも十分配慮した行動がとれるよう、相手の気持ちを考え、思いやることの大切さを一人一人の心に訴えて、すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現に向けた啓発活動を行っていく必要があるとの視点から、啓発活動重点目標を

「みんなで築こう 人権の世紀 考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心」と定め、積極的な啓発活動を展開しています。人権は、人が人として幸福な人生を送る上で最も大切な権利です。自分だけでなく、すべての人々の人権が尊重されなければなりません。国の内外を問わず、人々がお互いに人権を守ることによって、明るい社会をつくるのが、私たちの願いです。

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんと共に一層の人権尊重思想の啓発に勤めることを申し合わせています。

山都町においても、特設人権相談会場が次のとおり設けられ、法務大臣から委嘱された人権擁護委員が相談を伺います。相談は無料、秘密は堅く守られますので、お気軽にご相談ください。

日時：6月1日（火）

午前10時～午後3時

◎矢部会場（山都町中央公民館）

人権擁護委員…

中村コノエさん

山本幹江さん

尾上啓子さん

赤星光洋さん

◎清和会場（清和総合支所）

人権擁護委員…

緒方郁生さん

黒木博子さん

◎蘇陽会場（蘇陽総合支所）

人権擁護委員…

菅原健二さん

岩下繁美さん

子どもの人権110番

●児童・生徒のみなさんへ
学校で友達から「いじめ」を受けて学校に行きたくない、でも先生や親には言えない、誰に相談していいかわからない、もし、そんな悩みを抱えていたら、一人で悩まずに、お電話ください。

●保護者の方へ

「いじめ」や体罰、不登校や親による虐待といった、子どもをめぐる人権問題は周囲の目につきにくいところで生じていることが多く、また被害者である子ども自身も、その被害を外部に訴えるだけの力が未完成であったり、身近に適切に相談できる大人がいなかったりする場合が少なくありません。「子どもの人権110番」はこのような子どもの発する信号をいち早くキャッチし、その解決に導くための相談を受け付ける専用電話相談窓口です。

●電話番号

0120-0007-1110

（全国フリーダイヤル・無料）

●受付時間

平日午前8時30分～

午後5時15分

相談は、全国の法務局・地方法務局において、人権擁護事務担当職員及び人権擁護委員（子どもの人権専門委員）がお受けします。相談は無料、相談内容の秘密は守ります。

季節のうた

▼清和短歌会

若者の色とりどりの街あるく我は何色背すじをのばす
菜の花はどこまでつづく山裾の道はゆっくりカーブしてゆく
兼瀬哲治
増田信治
原田由紀子

▼馬見原酔山会

末黒野にキスマイレしかと咲きにけり
雨を待ち野菜の種を選びをり
工藤美智子
落椿残し鎮守の杜を掃く
畑野フミヨ

▼やまなみの会

今年また臘梅かおる路地裏に友の影たち笑顔徳ばる
餌をまきし田圃の上の電線に小鳥の群のひしめきて
今村芳子
本田七郎
高原
こわごと馬に乗りたる思い出が頭をよぎる阿蘇の
飯星セチ子
春炬燵片づけるにはまだ早く
国武礼子
夫婦句碑たづねてきたる島うら、
岩村ヨシ子
花散るや恐竜の島すぐそこに
草樹萌

▼通潤句会

畦打ちの夕焼ひろう銀の先
田中かつみ

6月の当番医

6月6日 野田医院（電話72-0307）
6月13日 矢部広域病院（電話72-1121）
6月20日 瀬戸病院（電話75-0111）
6月30日 蘇陽病院（電話83-1122）

山都町の人

〔平成22年4月30日現在〕

男	8,858人 (+11)
女	9,485人 (+8)
計	18,343人 (+19)
世帯	6,791戸 (+25)

※（ ）は前月比
※最高齢は104歳〔女性1人〕
※1月1日～4月30日の出生届数
31人〔うち4月は7人〕
※1月1日～3月31日の死亡届数
111人〔うち4月は28人〕

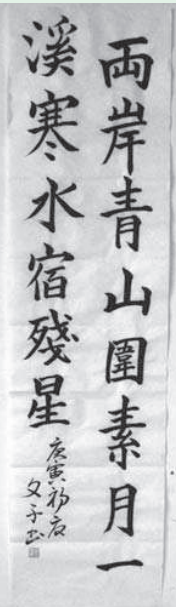
山都のみどころ満載



山都観光ガイドブック

山都町観光協会が「山都観光ガイドブック」を作成、山都町の自然、歴史、観光スポットを詳しく紹介しており、山都町の魅力満載です。観光協会のほか、各物産館や飲食店などに設置してあります。価格は100円です。詳しくは山都町観光協会（72-13855）まで。

書道



和光教室書道部の宮谷文子さん（鶴ヶ田）作

編集後記

山都ミュージカル体験クラブの発表会でのこと。幕間の舞台裏。出演する子どもたちが手をつないで輪をつくり、後半に備えて集中する光景を目にしました。みんな一つのことを成し遂げようとする姿がそこにあり、強く印象に残りました。一生懸命に何かに打ち込む人の姿はいつも強く胸を打ちます。今号に掲載しました「あみーキッチン」スタップも一生懸命です。担当Fもお弁当をいただきました。うまさとおさにびっくり。皆さんもぜひどうぞ。

(F)